

定例公安委員会開催状況

平成30年12月20日（木）

県議会12月定例会の開催状況について（総務部）

総務部長から、

県議会12月定例会の会期は12月3日から12月21日までの19日間であり、本会議に上程された警察関係の審査議案は

第134号議案 平成30年度静岡県一般会計補正予算

第142号議案 静岡県警察の組織に関する条例の一部を改正する条例

第145号議案 静岡県地方警察職員の給与に関する条例の一部を改正する条例である。

本会議の質問日は12月6日から12日までの土日を除く5日間開催され、警察関係の質問は

○ 代表質問

- ・ 自民改革会議（以下「自改」） 野田治久県議
災害時の消灯した信号機への対応について
- ・ ふじのくに県民クラブ（以下「ふ県」） 三ツ谷金秋県議
静岡県暴力団排除条例の改正とその効果について
- ・ 公明党静岡県議団（以下「公明」） 早川育子県議
警察犬の活用について

○ 一般質問

- ・ 共産 平賀高成県議
警察の自転車事故防止に向けた取り組みについて
- ・ ふ県 大石哲司県議
本県におけるストーカー犯罪の現状と県警察の対応について
- ・ 自改 渡瀬典幸県議
静岡県警察交通管制センターの老朽化への対応について
- ・ ふ県 佐野愛子県議
性犯罪被害者への支援について（性犯罪被害者への配慮）

であった。

次に、文教警察委員会の所管事項について、12月14日に警察審査を行い、17日の教育委員会審査終了後に採決が行われた。

主な質問項目は

○ 自改 相坂摂治委員

県警が上程した3議案に関する質問、児童虐待相談の他機関への通報と通報後再度警察に差し戻された事案件数等

○ 自改 良知淳行委員

静岡県暴力団排除条例の一部改正 ほか

○ 公明 前林孝一良委員

横断歩行者妨害事故抑止対策、110番通報

- ふ県 阿部卓也委員
県内における外国人関係事案、検視官 ほか
- 自改 中沢公彦委員
障害者雇用計画の具体的な取組
- ふ県 池谷晴一委員
新ビジョン評価書、嘱託警察犬、あおり運転 ほか
- 自改 渥美泰一委員
外国人労働者受入拡大に伴う外国人犯罪抑止観点での重点取り組み、交番だより発行規定の有無、内容 ほか
- ふ県 伴卓副委員長
信号機の設置、ランニングパトロール

などであった。

閉会日である明日の本会議において文教警察委員会委員長から審査状況の報告がなされ、採決される予定となっている。

旨の報告を受けた。

-
- ◇ 委員から「あおり運転に関する質問に対し、どのように答弁されたのか。」との質問があり、交通部長が「東名において発生したあおり運転が起因する事故を受けて、本県として特に高速道路における車間距離の取締りを強化している旨答弁した。」旨説明した。

苦情・相談取扱状況（11月中）について（警務部）

首席監察官から、

11月中の苦情取扱いについて、公安委員会宛て1件及び警察宛て1件を受理し、現在調査中である。

10月以前に受理した苦情処理状況について、調査済み3件については全て適切であった。

11月中の相談の取扱状況は2,440件であり、相談を端緒とした検挙事例は9件、感謝事例は12件あった。

1月中の警察学校主要教養計画等について（警察学校）

警察学校長から、

1月中の警察学校の入校者数は、初任科長期課程108人、初任科短期課程46人及び初任補修科短期課程58人の合計212人、うち31人が女性となる。

そのほかに、警部補任用科及び巡査部長任用科、専科としてサイバー捜査、検視実務、鑑識などの6課程がある。

主要教養計画は、公安委員会委員講話（初任科長期・短期、15日）、首席監察官訓育（初任科長期、18日）、実務研修（初任科短期、21日から25日）、卒業式（初任科長期、22日）、入校式（初任補修科短期、29日）である。

トピックとして、女性警察官に対する執行力強化訓練を実施した。旨の報告を受けた。